

平成21年12月14日
北海道立中央水産試験場

石狩湾系ニシン漁期前調査1(厚田沖)速報

来月のニシン刺し網漁業の開始に向け、来遊するニシン魚群の体長を把握するため、石狩市厚田区の沿岸において、1.8～2.3寸の5種類の目合の刺し網(各300間、1放し)を1晩設置する漁獲試験調査を、12月10～11日に石狩湾漁業協同組合厚田本所青年部および石狩地区水産技術普及指導所と協同で実施したので、その結果を報告します。

表1 採集結果

目合	1.8寸	2.0寸	2.1寸	2.2寸	2.3寸	合計
漁獲重量(kg)	2.4	4.3	9.8	5.2	4.9	26.7
漁獲尾数	9	15	35	18	16	93
測定尾数	9	15	35	18	16	93
測定尾数(精密)	8	14	34	18	16	90
平均尾叉長(mm)	278	286	283	288	289	285.0
平均体重(g)	268	290	281	289	306	287.1
雌の比率	0.89	0.93	0.74	0.89	0.81	－
完熟率*	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	－

*完熟卵を持つメスの比率

1. 採集結果(表1)

- ・合計26.7kg、93尾のニシンが採集された。
- ・もっとも採集が多かったのは目合2.1寸の刺し網で9.8kg、35尾、少なかったのは目合1.8寸で2.4kg、9尾であり、昨年の調査に比べ全体量は少なく網ごとの差は小さかった。

2. 網目合別の尾叉長組成(図1)

- ・尾叉長組成を目合別に見ると、目合2.0寸で27cmにモードが見られたほかは、すべて28cmにモードがみられた。

3. 年齢別尾叉長組成(図2)

- ・尾叉長28cmモードの4年魚(2006年生まれ)が主体であった。
- ・次いで29cmモードの5年魚(2005年生まれ)が多かった。
- ・6年魚(2004年生まれ)、3年魚(2007年生まれ)、2年魚(2008年生まれ)は少なかった。
- ・2006年生まれが主体で、2005年生まれがそれに次ぐという点は前年の調査と同じであり、結果として年齢的には前年より1歳ずつ高齢となっていた。

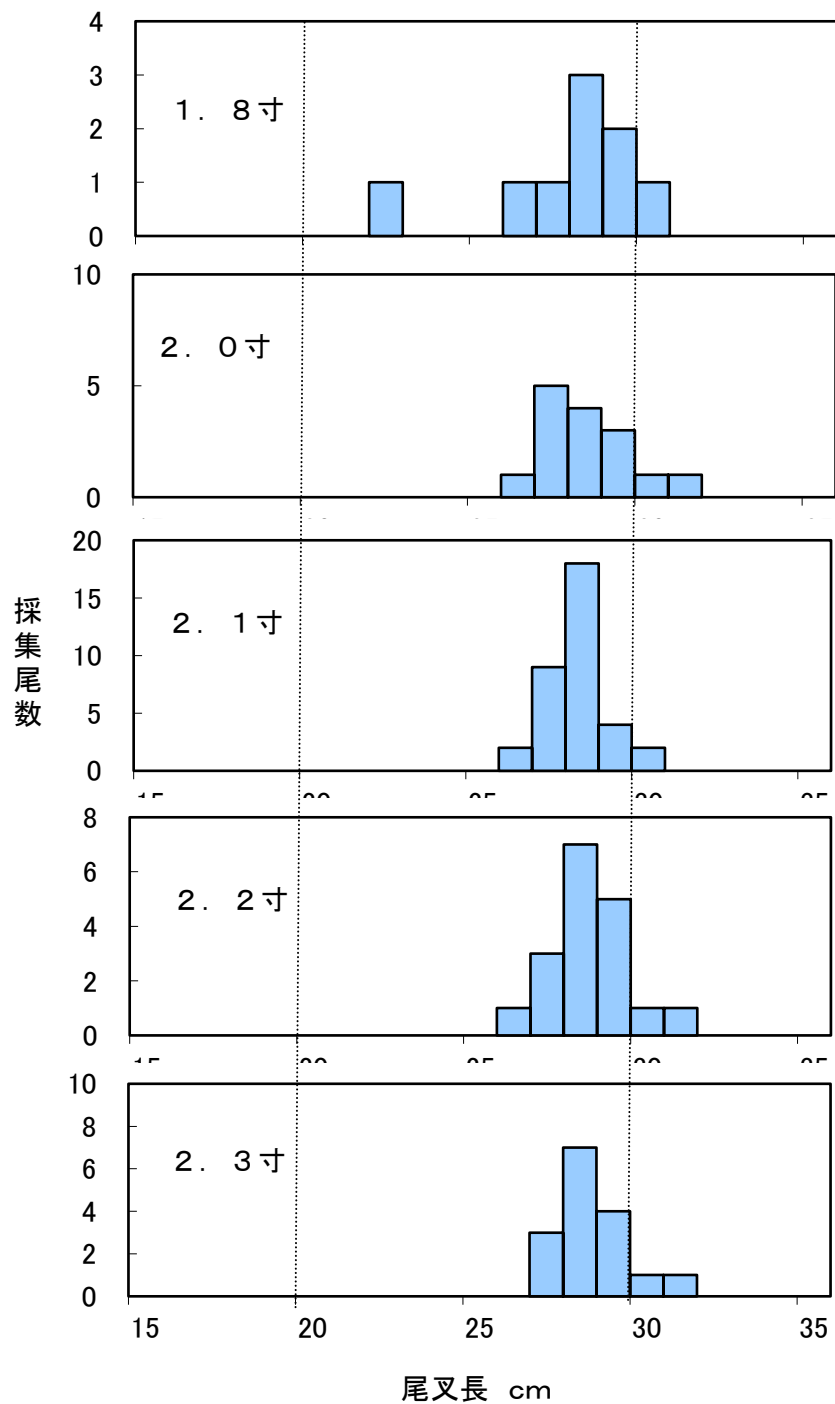


図1 網目合別の尾叉

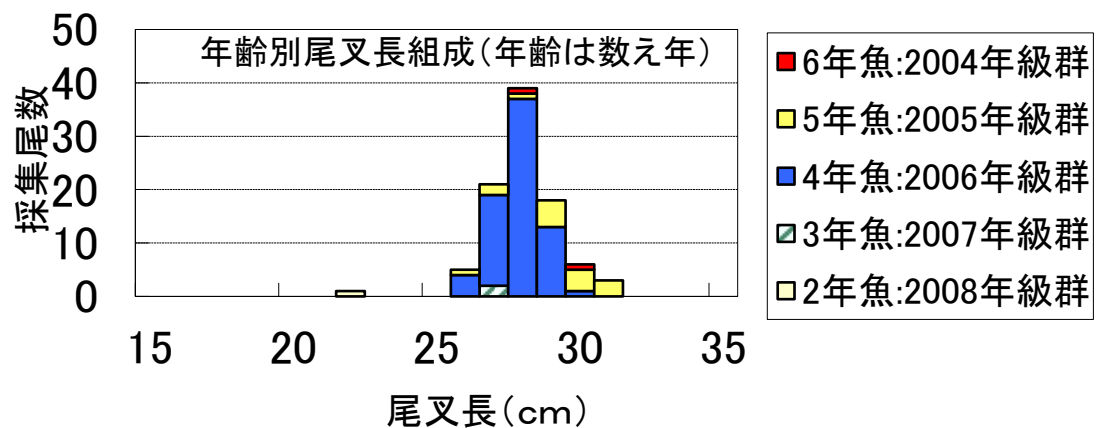


図2 年齢別尾叉長組